

多様な人材・DX活用事例紹介セミナー & 中小企業支援制度説明会

燕市では、企業が市の制度を活用して経営や人材、DXの課題を解決した事例を紹介するセミナーを開催します。第1部では、兼業副業人材を活用するメリットや成果を対話形式で紹介し、第2部ではDXツールの導入により社内の生産性向上に繋げた事例を紹介します。

また当日は、令和7年度の燕市の支援制度も紹介します。

第1部 多様な人材の活用事例紹介(パネルディスカッション)

登壇者

- ・(株)つばめいと 代表取締役 山後 春信 氏
- ・ミノル製作所(株) 代表取締役 本多 貴之 氏
- ・(株)新武 常務取締役 齋藤 啓史 氏



第2部 DXの活用事例紹介

- ・(株)大倉製作所 : 図面管理システム導入による図面の電子化
- ・ゴッドハンド(株): 勤怠管理システム導入による労務管理の効率化

第3部 中小企業向け支援制度の紹介



日時

令和7年 3月28日(金) 14:00-16:00

会場

燕市中央公民館 中ホール
(燕市水道町1丁目3-28)

定員

50名



▲お申込みはこちら

【主催】燕市 【共催】経済産業省 関東経済産業局、地域の人事部@燕、燕市DX推進ラボ

【協力】株式会社パソナJOB HUB

(令和6年度関東経済産業局における地域中小企業・小規模事業者の人材確保支援等事業 事業受託会社)
株式会社つばめいと

講演テーマ

第1部・多様な人材の活用事例紹介

登壇者

- ・(株)つばめいと 代表取締役 山後 春信 氏
- ・ミノル製作所(株) 代表取締役 本多 貴之 氏
- ・(株)新武 常務取締役 齋藤 啓史 氏

燕市では、関東経済産業局の実証事業「地域の人事部」のモデル地域として、令和4年度から、市内企業の経営課題解決のため、首都圏等の兼業副業人材とのマッチング支援に取り組んできました。今回は地域の人事部事務局の(株)つばめいと、兼業副業人材を活用した2社によるパネルディスカッションで、そのメリットや成果を紹介します。

第2部・DX活用事例紹介

- ・(株)大倉製作所：図面管理システム導入による図面の電子化
- ・ゴッドハンド(株)：勤怠管理システム導入による労務管理の効率化

燕市では令和4年度から、市内企業が業務の自動化、効率化を目的としたDXツール導入を推進するため「燕市DX生産性向上促進補助金」を創設しました。今回は、補助金を活用した2社より、どのように事業活動の中でDXツールを取り入れ、生産性の向上に繋げているのか講演していただきます。

お申し込み方法【申込受付期間 2/28(金)～3/21(金)】

二次元バーコードを読み取り、申込フォームからお申込みください。
<https://chiiki-jinjibu-form.meti.go.jp/m?f=77>



お問い合わせ：燕市商工振興課 0256-77-8232 shoko@city.tsubame.lg.jp
株式会社パソナJOB HUB 植草 080-3433-0219
小室070-1239-4716
fukukatsu@pasona-jobhub.co.jp